



ヴィッセル神戸

## 神戸市新型コロナワクチン接種会場の運営協力活動 1/2

昨年5月、神戸市に対して一刻も早く市民がワクチン接種を行えるよう、ノエビアスタジアム神戸をワクチン接種会場として提供することを打診。ここから楽天グループ、医療機関や大学など“産学官”計19者連携にも及ぶ国内最大規模のワクチン接種が始まりました。試合運営で培ってきたノウハウを接種会場に落とし込み、スムーズで安全・安心な会場運営を約7ヶ月間行い、累計367,135回、約18万人の市民がノエスタに来場。コロナという有事にスタジアムを最大限活用したことは、国内外から注目される結果となりました。



活動場所

会場：ノエビアスタジアム神戸  
 広報・啓発：神戸市内各公共施設およびオンライン



協働者

企業、住民、学校、行政

協働者名

神戸市、兵庫県、楽天メディカルジャパン(株)、SBCメディカルグループ・I&H(株)、(公)兵庫県看護協会、(独)国立病院機構神戸医療センター、(医)神甲会限病院、英ウィメンズクリニック、ドクターズ(株)、神戸大学、東京慈恵会医科大学外科学講座、神戸大学医学部附属病院、神戸女子大学、大手前大学、京都橘大学、神戸常盤大学、神戸市民間病院協会神戸看護専門学校（順不同）

Voice

協働者の声

神戸市／市長 久元 喜造 氏



5/8に三木谷会長から打診を受けたのを今でも忘れません。そこから急ピッチで準備をいただき、5/31に接種が開始。最終的に市全体の1回目16%、2回目15%、1日最大6,800人に接種。これだけの規模でありながらスムーズな接種が行われました。実際に接種を受けられた多くの市民からも賞賛をいただきました。



活動詳細情報

1

[協働社公式HP](#)

2

[スタジアム公式HP](#)

カテゴリ（SDGs）／取り組みテーマ

3

すべての人に健康と福祉を

11

住み続けられるまちづくりを

17

パートナーシップで目標を達成しよう

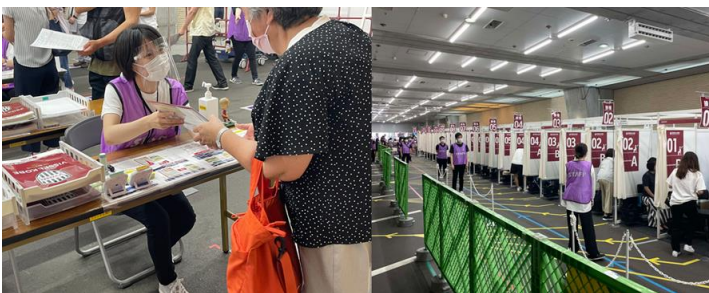


ヴィッセル神戸

## 神戸市新型コロナワクチン接種会場の運営協力活動 2/2

## Story

ヴィッセル神戸では、5/31から12/15までの間、国内初の産学官連携(神戸市、楽天(株)、大学、医療機関など最大19者)で、1日最大7,000回以上の新型コロナワクチン接種が可能なノエビアスタジアム神戸(ノエスタ)での大規模接種オペレーションを実施してきました。一刻も早く市民への接種が求められる中、ノエスタでの大規模なワクチン接種会場を約2週間という短期間で作り上げなければなりませんでした。そこで楽天グループをはじめ、全国の医療機関、大学などと連携し、5/31に日本最大規模のワクチン接種オペレーションがスタート。一つのクラブが持つスタジアムで、産学官が垣根を超え大規模なワクチン接種を行う初めての連携活動となりました。



接種が始まり、スタジアムへ来られた方が快適に接種を受けていただくように数々の対策を考えました。受付から接種、経過観察、万が一体調不良が発生した場合の緊急対応など一連の流れをスムーズに行うオペレーションを完璧に作り上げる。スタジアムまでのアクセスも老若男女関係なく快適に会場まで来ていただき、歩行が辛い方には、用意した車椅子に乗っていただき、看護師が誘導するノエスタ独自の方法を行ったり、医師不足を解決するためにオンライン予診を活用し、遠方にある医師が予診を行えるようにするなど、効率の良いオペレーションを取り入れました。安全面を確認しながら1日1,000人規模の受け入れから開始し、段階的に人数を増やしていき、最終的には最大6,800人を受け入れました。

途中ファイザーからモデルナへの切り替えや、ワクチンの安定供給が困難になったり、台風の直撃などいろいろな事態が発生しましたが、その都度対応し、問題を乗り越えてきました。ある意味、毎日が試合日のような感じでした。今回のオペレーションで最終的に約36万接種、約18万人の方がノエスタに来場されました。恐らくほとんどの方がノエスタに来るのが初めてで、「Jリーグ」や「ヴィッセル神戸」を知る良いきっかけになったのではないかと思います。そして多くの市民からお言葉をいただきましたが、「ありがとうね!」という言葉が大変多く頂きました。



Jリーグクラブとして、これまで当然ながらホームタウン活動を行ってきましたが、地域に深く根ざす活動とは何か?と今まで幾度となく考えてきました。

市民がJクラブをより身近に感じていただくことはいろいろな方法であると思いますが、クラブのリソースやノウハウを最大限活用し、ホームタウンである神戸市民の安全・安心をスタジアムを通じて貢献できたことは本当に良かったと思います。

まだまだコロナウイルスとの戦いは終わっていません。引き続き、行政機関と連携し、クラブとしてホームタウンである神戸のために出来ることを考えています。

※2022年1月末から神戸市新型コロナワクチン3回目の大規模接種会場としての要請があり、再び市民の方々にノエスタでワクチンの接種を行うことになりました。